

記載例 秘匿決定申立書（人訴）

※□の部分は、該当するものにチェックしてください。

基本事件：令和____年（家ホ）第_____号 _____請求事件

※ 訴状と同時に提出する場合には上記事件番号の記入不要

基本事件原告 霞が関 花子

氏名秘匿の場合は、「代替氏名 A」と記載してください。

基本事件被告 霞が関 太郎

収入
印紙
500円

秘 匿 決 定 申 立 書

令和__○__年__○__月__○__日

札幌家庭裁判所 御中

氏名が秘匿事項の場合は、「代替氏名 A」としてください。この場合、押印は不要です。

申立人（基本事件原告被告）代理人 霞が関 花子 ⑩

上記当事者間の頭書事件につき、申立人は、民事訴訟法133条1項に基づき、秘匿決定の申立てをする。

申立ての趣旨

上記当事者間の頭書事件について、申立人の住所・氏名・を秘匿するとの決定を求める。

申立ての理由

申立人の住所・氏名・について、基本事件原告被告に知られると、別紙のとおり、社会生活を営むのに著しい支障を生ずるおそれがある。

よって、申立人は、民事訴訟法133条1項に基づき、申立ての趣旨記載のとおり、秘匿の決定をされたく、本申立てをする。

疎明資料

- | | |
|--|-----|
| <input checked="" type="checkbox"/> 支援措置決定通知 | 1 通 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 診断書（抄本） | 1 通 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 写真 | 3 通 |
| <input type="checkbox"/> | 通 |

秘匿事項を推知させる情報（病院名等）はマスキングの上、提出してください。

※申立ての理由、社会生活を営むのに著しい支障を生ずるおそれを具体的に記載してください。

(別紙)

申立人は、・・・・【具体的な理由を記載。】・・・・
・・・・。

秘匿事項・秘匿事項を推知させる事項は記載しないでください。

記載例 秘匿事項届出書面（人訴）

※□の部分は、該当するものにチェックしてください。

基本事件：令和____年（家ホ）第_____号

※ 訴状と同時に提出する場合には上記事件番号の記入不要

基本事件原告 霞が関 花子

氏名秘匿の場合は、「代替氏名A」と記載してください。

基本事件被告 霞が関 太郎

秘匿事項届出書面

令和__○__年__○__月__○__日

札幌家庭裁判所 御中

申立人（基本事件原告被告）代理人 霞が関 花子 ㊟

申立人につき、次のとおり秘匿事項等を届け出ます。

1 秘匿事項

秘匿を希望する事項にチェックの上、秘匿事項を記載してください。

住所 東京都○○区×××○丁目○番○号

氏名 _____

2 秘匿対象者の郵便番号及び電話番号・ファクシミリ番号

郵便番号 〒102-○○○○

電話番号 090-○○○○-○○○○

F A X 03-○○○○-○○○○

3 秘匿対象者の記名・押印

秘匿対象者の記名・押印が必要となります。

霞が関 花子 ㊟

※ 訴状・答弁書等に記載した、住所氏名に代わる事項

住所に代わる事項 代替住所A

氏名に代わる事項 代替氏名A

秘匿対象者が複数の場合、代替事項は、こちらにチェックし、順次、「B」「C」を用いてください。